

「石井のおとうさん、ありがとう」の撮影が西米良村でも・・・

石井十次の生涯を描いた映画「石井のおとうさん ありがとう」の撮影がスタートしたのは、2004年（平成16年）4月のことだ。児湯郡西米良村の上米良地区や竹原地区では4月27日に
行われた。古い藁ぶき屋根の民家下に広がる田んぼのあぜ道、そして我が家の五右衛門風呂が撮影現場に選ばれた。当時医学生だった石井十次が薬師寺に続くあぜ道を歩き、お堂に隠れていた兄妹に妻、品子が作ってくれた大きなおむすびを届ける場面を撮影している。また、床が形や大きさの異なる丸い石で敷き詰められ風格のある五右衛門風呂は竹原地区に嫁いだ私にとって最も印象的で思い出深いもの。その風呂の中で、母親と別れ十次に預けられた定一が十次にすがり泣きじゃくる姿や品子が薪を燃やしながら二人の会話を涙して聞くシーンは胸にぐっときた。撮影は一日がかりだったようだ。



あぜ道を歩く石井十次

この撮影のために俳優やスタッフの方々総勢60～70名が集まったことに、地域の担当者は「こんなにも多くのかかわりがあって人々の心に響く映画をつくりあげるのか」と、目を丸くしたようだ。昼食の準備や湯茶の接待を任せられた地域の婦人会は、郷土食豊かなメニューを用意した。中でも味噌汁の具の一つ「ワラビ」に「これは何ですか。」と尋ねる一幕もあったらしい。初めての食感だったが、大変好評で、何人もの方がお代わりしてくださいと、婦人会一同喜んでいた。また、調理室に顔を出し気軽に声をかけてくれ、漫談で笑いをとっていかれた俳優には特に親近感がわいたようだ。



風呂を焚く妻・品子

（編集委員 黒木 三鶴）

参考資料：西米良村 月刊「カリコボーズ」平成16年6月号

十次の会 会員研修 参加者募集

7月にグランドオープンした
「友愛の森」を見学しませんか

日 時 令和6年10月19日(土)10時～13時(現地集合・現地解散です)

研修先 友愛の森・せいごろう亭(宮崎県児湯郡高鍋町大字高鍋町598-4)

研修内容 理事長講演、施設内見学、会員交流(昼食)

*昼食はお弁当を準備します(せいごろう亭カフェドリンクセット付)

会員ならどなたでも参加できます 参加費は無料です

申込先 9月30日までに 事務局 0983-32-4612 にお電話ください(月曜は不在です)

★新会員のご紹介(敬称略)

【宮崎市】伊田 新一

★次回の通信発送作業は

10月9日(水)10日(木) いずれも9時からです。

この会報は、宮崎県を中心に全国1700余の個人・団体に毎月送付しています。

〒884-0102 宮崎県児湯郡木城町大字椎木644-1

社会福祉法人 石井記念友愛社後援会

石井十次の会

TEL/FAX 0983-32-4612

メール yuuisya-jyuujinokai@kijo.jp

編集後記

宮崎銀行専務取締役、河内克典氏にはご多忙な業務の中、玉稿をいただきました。人との出会いやつながりが大切であることを再認識致しました。ありがとうございました。(編集委員 黒木 三鶴)